第 学年単元名	
単元の目標	
最終の言語活動	

最終の言語活動におけるやり取りのイメージ

イメージー	イメージ2

発問の構成と具体の発問

発問	分類	場面	具体の発問
考え	a 言語材料の使用		▶言語材料を用いて問い掛けたり,答えさせたりします。
えの形成を促す発問	b 題材についての考え		▶単元の題材に対する自分の考えを持たせます。
問	c 考えの共有と再考		▶題材についての考えを共有し,他者の意見を受けて自分の考えを深めさせます。
(目的・場面	d 内容構成		▶目的・場面・状況に応じた伝え合う内容を考えさせます。
・状況に応じた	e 英語表現の工夫		▶相手に適切に応じたり,自分の考えや気持ちを伝えたりするための表現を考えさせます。

た		
活用を促す発問	f コミュニケーション スキル	▶アイコンタクトやジェスチャーなど,相手に伝わりやすい話し方や聞き方を考えさせます。

Let's check! 最終の言語活動	Let's check! 発問
 生徒にとってこんな活動になっていますか? □ 興味・関心を持つことができる。 □ 達成感を味わうことができる。 □ 「誰に」「何のために」という相手意識や目的意識を持つことができる。 □ 事実だけでなく,自分の考えや気持ちを伝え合うことができる。 □ 新出の言語材料や既習表現を使って自由にやり取りの内容を工夫できる。 □ やり取りによって相手のことをよく知ることができる。 	 つくった発問を確認してみましょう。 発問によって伝えたいことを考えさせ、伝え合う活動を行うことができますか。 コミュニケーションで使う英語表現に気付かせることができますか。 多様な意見を踏まえて考えを深めさせることができますか。 生徒の相手意識や目的意識が高まる発問になっていますか。 生徒が英語による発問の意味を理解できますか。 支援例…日本語での発問、ペアで確認、視覚的な資料の提示

発問づくりシート(例)

【中学校・高等学校版】

第2学年単元名	Unit5 Universal Design 【NEW HORIZON English Course 2(東京書	籍)】
単元の目標	だれもが暮らしやすい社会について考えるために,ユニバーサルデザインについて書かれた英文を読み,読んだことを	基に考
平元の日伝	えたことや感じたことを伝え合うことができる。	
最終の言語活動	だれもが暮らしやすい社会について考えるために,身近なユニバーサルデザインのものを紹介しながら,ユニバーサル	<i>、</i> デザイ
取於の言語活動	ンについて自分の考えや気持ちを伝え合う。	

最終の言語活動における対話のイメージ

イメージー	イメージ2		
(SI が写真を提示して)	SI:What kind of Universal Design products are you interested in?		
SI:Watch this picture. Do you know what this is?	(S2 が実物を提示)		
S2:Yes, I do. It's a train.	S2:I'm interested in a plastic bottle.		
SI:That's right. This is a train of Universal Design in America. Do	SI:Why?		
you know which part is Universal Design?	S2:Because it has a special shape. This special shape makes us		
S2:This.	easy to hold it.		
SI:Yes.People and wheelchair users can sit on the same train.	SI:Oh, I didn't know that.		
S2:That's nice.	S2:Do you want to try?		
SI:Could you tell me about the Universal Design products?	SI:Yes, I do.		
(S2 が写真を提示して)	S2:I bring a plastic bottle with a special shape and usual plastic		
S2:In our city, we have ramps by the stairs. You can use it if you	bottle. Try to hold it. How do you feel?		
are in a wheelchair or you are pulling a heavy luggage.	SI:You're right. This plastic bottle with a special shape is easy to		
SI:Oh, I see. What do you think about Universal Design?	hold. It's interesting. What do you think about Universal		
S2:I think Universal Design will change our life easier.	Design?		
SI:I think so, too.	S2: I think the idea of Universal Design help many people.		
	SI:Me, too. I'm sure that Universal Design makes our life better.		

発問の構成と具体の発問

発問	分類	場面	具体の発問				
	a 言語材料の使用	 ・新出文法導入時 ・言語材料を使用した 後 	▶言語材料を用いて問い掛けたり,答えさせたりします。 •Is there anything that you can tell us how to use?-I know how to use iPad. •What can you show us?-I can show you how to use this iPad. •What are you sure about? -I'm sure that my brother will be back in this winter.				
考えの形成を促す発問	b 題材についての考え	・題材の内容理解をし た後	 ▶単元の題材に対する自分の考えを持たせます。 •What do you see in this picture? -I can see stairs and ramps. •What is your image of Universal Design? -Old people use the Universal Design products. •What kind of Universal Design products are there in our life? -There are Plastic bottles and shampoo bottles. •What do you think about the ideas of Universal Design? -I'm sure that these ideas help many people. •What do you think about barriers for disabled people? -I think we need to remove the barriers. All the people should live safe and secure. •What do you think about removing barriers for everyone. -I think it is good idea because we have different people in our society. •What's the meaning of "Universal Design? -It means design for all people. 				
	c 考えの共有と再考	 ・題材の内容理解をし た後(第5・6時) 	▶題材についての考えを共有し,他者の意見を受けて自分の考えを深めさせます。 ・What do you think? -I think~. ・What do you think about your partner's idea? -I think~.				
(目的・場面・状況)	d 内容構成	 ・第1時,最終の言語 活動の前 ・題材の内容理解をした後 	 ▶目的・場面・状況に応じた伝え合う内容を考えさせます。 ・「ユニバーサルデザインを伝えるときは、どんなことを伝えたらよいですか。」-特徴や使い方 ・「相手に詳しくユニバーサルデザインを伝えるためには、何を伝えればよいですか。」 -ユニバーサルデザインの良さや自分の気持ち ・「さらに詳しく知りたいときは、どうしたらよいですか?」-質問をする。 ・「ユニバーサルデザインを詳しく伝えるためには、何をしたらよいですか。」-比較したり、実物を見せたりする。 ・「誰にとって役立つものかを伝えるには、どうしたらよいですか。」-役立つ人の例を話す。 ・「相手に自分の考えを詳しく伝えるためには、どうしたらよいですか。」-理由を付け加える。 				
に応じた)活用を	e 英語表現の工夫	・毎時間のやり取り	 ▶相手に適切に応じたり、自分の考えや気持ちを伝えたりするための表現を考えさせます。 ・「使い方を伝えるときは、どのような表現が使えますか。」-First, Second, Third など ・「自分の考えや気持ちを相手に伝えるときは、どのような表現が使えますか。」-I think~. I feel~. ・「相手に質問をするときは、どのような表現が使えますか。 -Do you know~. What~. Why~. 				
促す発問	f コミュニケーション スキル	・毎時間のやり取り	▶アイコンタクトやジェスチャーなど、相手に伝わりやすい話し方や聞き方を考えさせます。 ・「友達や先生とやり取りをするときに大切なことは何ですか。」-アイコンタクト				
Let's check	 ! 最終の言語活動		Let's check! 発問				
 ☑ 興味・ ☑ ☑ ☑ ☑ ↓ ☑ ☑ ☑ ↓ ☑ ☑ ↓ 	ってこんな活動になっていま 関心を持つことができる。 を味わうことができる。 」「何のために」という相手 だけでなく,自分の考えや気持 う言語材料や既習表現を使って なりによって相手のことをよく	意識や目的意識を持つ 持ちを伝え合うことがて 「自由にやり取りの内容	*きる。				

発問づくりシート作成手順

第2		t5 Universal C	0	【NEW HORIZON English Course 2(東	I /	◆ "Let's check! 最終の言語活動"でセルフチェック
単	エの日棕	が暮らしやすい社会に とや感じたことを伝え合		,ユニバーサルデザインについて書かれた英文を読み,読ん)	だことを基に考	Step 2 最終の言語活動でのやり取りのイメージを打
終	の言語活動 だれも	が暮らしやすい社会に	ついて考えるために	,身近なユニバーサルデザインのものを紹介しながら,ユニノ	ヾーサルデザイ	◎新出の言語材料や既習表現を活用して,生徒がどのよう
	ンにつ	いて自分の考えや気持		11日 た 「 対 洋 主 耳 隹 、 の 中 の 「 明 海 士 乙 应 明 、	レシュレートの	○「対話表現集」の中から、どの対話表現が活用でき
		話のイメージ 🗲	拍等りつ刈茄	長現を「対話表現集」の中の「関連する質問」 ┃イメ−ジ2	こ設定した例	
Wat Yes Tha you Thi: Yes Tha Cou	写真を提示して) tch this picture. Do yo , I do. It's a train. t's right. This is a tra i know which part is U s. .People and wheelchai t's nice. ld you tell me about th	in of Universal Desig niversal Design? Ir users can sit on the	gn in America. Do e same train.	SI:What kind of Universal Design products are you i (S2 が実物を提示) S2:I'm interested in a plastic bottle. SI:Why? S2:Because it has a special shape. This special sh easy to hold it. SI:Oh, I didn't know that. S2:Do you want to try? SI:Yes, I do.	ape makes us	 Step3 発問の分類を確認する ◎『考えの形成を促す発問』は,題材について自分の有し,自分の考えを深めさせたりする発問です。 ◎『(目的・場面・状況に応じた)活用を促す発問』は、 ユニケーションスキル(アイコンタクト,表情等)について
:In c are :Oh, :I th :I th	写真を提示して) sur city, we have ramp in a wheelchair or you I see. What do you th ink Universal Design ink so, too.	u are pulling a heavy ink about Universal (luggage. Design?	 S2:I bring a plastic bottle with a special shape and bottle. Try to hold it. How do you feel? S1:You're right. This plastic bottle with a special sh hold. It's interesting. What do you think about Up Design? S2: I think the idea of Universal Design help many p S1:Me, too. I'm sure that Universal Design makes or 	ape is easy to niversal people.	Step 4 発問を具体的に考え, 記入する ©「言語材料の使用」 言語材料を用いて問い掛けたり, 答えさせたりしま
うの) (*問	構成と具体の発問 分類	場面		具体の発問		◎「題材についての考え」
	α 言語材料の使用	 ・新出文法導入時 ・言語材料を使用した 後 	•Is there anythin •What can you sh	掛けたり、答えさせたりします。 g that you can tell us how to use?-I know how to use iPo now us?-I can show you how to use this iPad.	V	単元の題材に対する自分の考えを持たせます。 ◎「考えの共有と再考」 題材についての考えを共有し,他者の意見を受け
	b 題材についての考え	・題材の内容理解をし - た後	 •What are you sure about? -I'm sure that my brother will be back in this winter. >単元の題材に対する自分の考えを持たせます。 •What do you see in this picture? -I can see stairs and ramps. •What is your image of Universal Design? -Old people use the Universal Design products. •What kind of Universal Design products are there in our life? -There are Plastic bottles and shampoo bottles. •What do you think about the ideas of Universal Design? -I'm sure that these ideas help many people. •What do you think about barriers for disabled people? -I think we need to remove the barriers. All the people should live safe and secure. •What do you think about removing barriers for everyone. -I think it is good idea because we have different people in our society. •What's the meaning of "Universal Design? -I means design for all people. 			 ◎「内容構成」 目的・場面・状況に応じた伝え合う内容を考えさー ◎「英語表現の工夫」 相手に適切に応じたり,自分の考えや気持ちを伝えたり ◎「コミュニケーションスキル」 アイコンタクトやジェスチャーなど,相手に伝わりやすい言 ◆ "Let's check! 発問"でセルフチェックをしてみまし
	c 考えの共有と再考	・題材の内容理解をし	•What do you thi			
(目的・場面・状況に応じた)活用を	1	た後(第5・6時) ・第1時,最終の言語 活動の前	 ▶目的・場面・状況に応 ・「ユニバーサルデザ・ ・「相手に詳しくユニノ 	nk about your partner's idea? -I think~. いた伝え合う内容を考えさせます。 インを伝えるときは、どんなことを伝えたらよいですか。」-特徴や使い方 パーサルデザインを伝えるためには、何を伝えればよいですか。」 インの良さや自分の気持ち		Step5 発問する場面を記入する ◎単元を通して,どの場面で発問するかを考えます。
	d 内容構成	・題材の内容理解をし た後	 「ユニバーサルデザ・「誰にとって役立つも、「相手に自分の考え」 相手に適切に応じたり 	いときは,どうしたらよいですか?」-質問をする。 インを詳しく伝えるためには,何をしたらよいですか。」-比較したり,実物を のかを伝えるには,どうしたらよいですか。」-役立つ人の例を話す。 を詳しく伝えるためには,どうしたらよいですか。」-理由を付け加える。 ,自分の考えや気持ちを伝えたりするための表現を考えさせます。	を見せたりする。	Q 語彙や文法の指導は説明が中心になっています。生けた表現を実際に活用するために,どのような指導を
	e 英語表現の工夫	 毎時間のやり取り 	・「使い方を伝えるときは,どのような表現が使えますか。」-First, Second, Third など ・「自分の考えや気持ちを相手に伝えるときは,どのような表現が使えますか。」-I think~. I feel~. ・「相手に質問をするときは,どのような表現が使えますか。 -Do you know~. What~. Why~.			中学校学習指導要領解説外国語編には、「語彙や文法等 に主眼が置かれるのではなく、児童生徒の学びの過程全
モす発問	f コミュニケーション スキル	, ・毎時間のやり取り		▶アイコンタクトやジェスチャーなど、相手に伝わりやすい話し方や聞き方を考えさせます。 ・「友達や先生とやり取りをするときに大切なことは何ですか。」-アイコンタクト		ュニケーションにおいて活用され、思考・判断・表現で
- と味成誰	 最終の言語活動 ってこんな活動になってい 関心を持つことができる。 惑を味わうことができる。 「何のために」という相 ビけでなく、自分の考えや5 	手意識や目的意識を持つ	ことができる。	er's check! 発問 つくった発問を確認してみましょう。 ☑ 発問によって伝えたいことを考えさせ、伝え合う活動を行うことが ☑ コミュニケーションで使う英語表現に気付かせることができ ☑ 多様な意見を踏まえて考えを深めさせることができますか。 ☑ 生徒の相手意識や目的意識が高まる発問になっていますか。		れ,学習内容の理解が深まる」と述べられています。語 徒に問い掛け,理解した知識や身に付けた技能をどう使 考力・判断力・表現力等の向上につながります。さらに コミュニケーションの機会を作ることも大切です。Sma

【中学校·高等学校版】

うような目的・場面・状況を設定します。 ・ェックをしてみましょう。

·ジを持ち,2例以上,具体的に書く のようにやり取りを展開できるかを考えます。 用できるかを考えます。

分の考えを持たせたり,他者と意見を共

問』は,内容構成や英語表現の工夫,コミ について考えさせる発問です。

たりします。

を受けて自分の考えを深めさせます。

きえさせます。

えたりするための表現を考えさせます。

っすい話し方や聞き方を考えさせます。 みましょう。

す。 す。生徒が理解したことや身に付 指導をすればよいのでしょうか。

や文法等の個別の知識がどれだけ身に付いたか 過程全体を通して、知識・技能が、実際のコミ 表現することを繰り返すことを通じて獲得さ す。語彙や文法を指導する際に発問を通して生 どう使うかを生徒自身に考えさせることは,思 さらに, 生徒同士のやり取りを設定し, 実際の 。Small Talk などの活動を設定すれば、多く